

工 事 番 号							
設計年度	令和 5 年度	本郷第3処理分区污水管移設工事 (5-1) 仕様書 公共下水道事業 本郷南五丁目					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
<ul style="list-style-type: none"> • 路線延長 (污水単独) 既設管撤去 L=37.4m 管体延長 (開削) φ200 L=35.0m マンホール工 一式 付帯工 一式 • 路線延長 (污水単独) 塩ビ管布設 L=19.0m 管体延長 (開削) φ150 L=18.3m マンホール工 一式 							

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本郷南五丁目 公共下水道事業 本郷第3処理分区污水管移設工事（5-1）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和5年8月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2021年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第4節 検査

土木工事共通仕様書（令和5年8月広島版）『第3編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第5節 週休2日工事等

本工事は、週休2日工事の対象外とする。

第6節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やか

に監督職員に提示しなければならない。

- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第7節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
 - (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第2章 施工条件

第1節 工程

1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管などの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

第2節 用地

- 1 借地 あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）

調査内容	柱，屋根，壁，基礎，建具等の傾斜，損傷状況
範囲	別途協議による。

第4節 安全対策

1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は，開削工事2（人／日）を見込んでいる。

第5節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路 特に指定しない。

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時30分～17時

工事中・後の処置 随時 清掃， 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は，公の関与する埋立地，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また，搬出先として，運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって，正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社中博リサイクルプラント高坂六寸峠残土処分場（三原市高坂町真良字六寸峠 519-1）

なお，工事発生後に明らかになったやむを得ない事情により，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は，発注者と受注者が協議の上，設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には，保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また，届出事項を変更する場合は事前に変更届を，保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし，産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 仮設工

湧水等により、見込んである仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んである仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

第8節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成25年6月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

第9節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場 所 指定しない

期 間 指定しない

保管方法 指定しない

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和5年8月広島版）『第1編 1-1-32 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 第1節 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第2節 法定外の労災保険の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等(以下「工事損失」という。)が発生した場合においては、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- (1) 原因調査 監督員と協力して行なうものとする。
- (2) 補償交渉 監督員と協力して処理解決に当るものとする。
- (3) 応急処置 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。
- (4) 補償費用負担割合 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。

第6章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費	撤去移設工事			
管路施設(開削工法)		式	1	レベル1
管きよ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
継手類		箇所	2	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留		式	1	レベル4
開削水替工		式	1	レベル3
開削水替		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立1号マンホール		箇所	1	レベル4
内副管		箇所	1	レベル4
取付管およびます工		式	1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
ます設置工		式	1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所	1	レベル4
取付管布設工		式	1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		式	1	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	83	レベル4
舗装版破碎(小規模)		m ²	82	レベル4
殻運搬処理		m ³	3	レベル4
舗装復旧工		式	1	レベル3
下層路盤(歩道部)		m ²	1	レベル4
表層(歩道部)		m ²	3	レベル4
既設構造物撤去工		式	1	レベル3
既設管撤去		m	35.0	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
既設人孔撤去		箇所		3	レベル4
運搬処理		式		1	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
直接工事費					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		t		1.6	レベル4
共通仮設費率分					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率分					
一般管理費計					
工事価格					

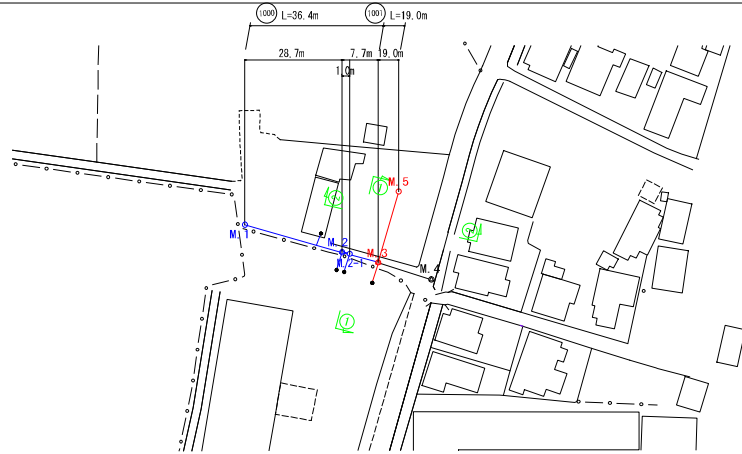
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費	新設工事				
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きよ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	φ150	m		18.3	レベル4
継手類		箇所		1	レベル4
埋設標識テープ		m		18.3	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎		m		18.3	レベル4
開削水替工		式		1	レベル3
開削水替		式		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立1号マンホール		箇所		1	レベル4

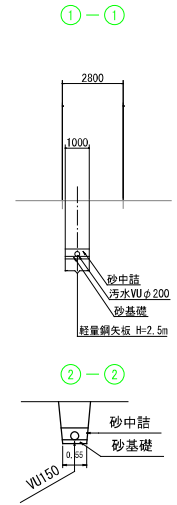
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
内副管		箇所		1	レベル4
小型マンホール工		式		1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所		1	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
直接工事費					
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
管内調査費		式		1	レベル4
共通仮設费率分					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理费率分					
一般管理費計					

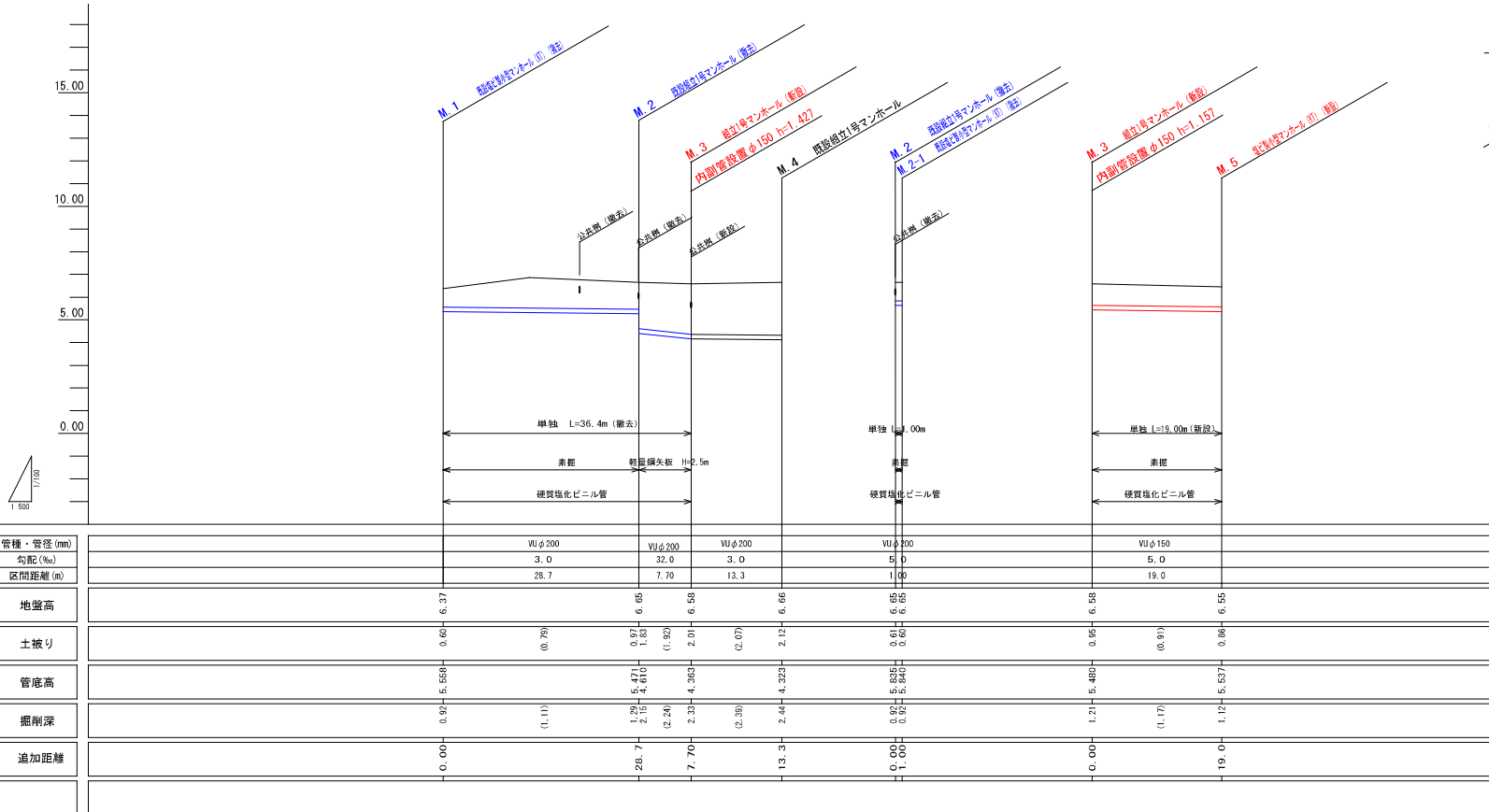
平面図 S=1:500



横断面図 S=1:100



縦断面図 V=1:100
H=1:500



管番号	管径	工法	延長
1000	φ200	開削・単独	37.4
1001	φ150	開削・単独	19.0
計			56.4

令和5年度 公共下水道事業(汚水)			
工事名	本郷第3処理分區汚水管移設工事(9-1)		
工事場所	三原市本郷南五丁目		
図面番号	1/1	縮尺	図示
平面図・縦断面図・横断面図			
三原市			

— 参 考 資 料 —

令和 5 年度

本郷第3処理分区污水管移設工事(5-1)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 65 三原市(本郷) 00-05. 10. 01(0)		≪凡例≫ Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	31 下水道工事(2) 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費 撤去移設工事					X1000
管路施設(開削工法)	1	式			Y1I01 レベル1
管きよ工(開削)	1	式			Y1I0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	22	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0001 表
機械掘削工(バックホウ)	17	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0003 表
管路埋戻	1	式			Y1I01010102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土	14	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ) 発生土	14	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0007 表
発生土処理	1	式			Y1I01010103レベル4
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	6	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0008 表
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	2	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0010 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費	8	m3			F0001 00
管布設工	1	式			Y1I010102 レベル3
継手類	2	箇所			Y1I01010212レベル4
マンホール用可とう継手 φ200 VU	1	個			F0002 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール用可とう継手 φ150 VU	1	個			F0003 00
管路土留工	1	式			Y1I010105 レベル3
軽量鋼矢板土留	1	式			Y1I01010503 レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	7.7	m			SG1D0033001 00 単第0 -0012 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	7.7	m			SG1D0033002 00 単第0 -0013 表
土留支保工(軽量金属支保工) 設置	7.7	m			SG1D0033008 00 単第0 -0014 表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去	7.7	m			SG1D0033008 00 単第0 -0015 表
軽量鋼矢板損料	1	式			F0005 00
軽量金属支保損料	1	式			F0006 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
開削水替工	1	式			Y1I010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1I01010901 レベル4
ポンプ運転工	2	日			SG1D0042001 00 単第0 -0016 表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0018 表
マンホール工	1	式			Y1I0102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202 レベル3
組立1号マンホール	1	箇所			Y1I01020202 レベル4
汚水用人孔鉄蓋(テザン入・密閉ロック式転落防 φ600用 T-14)	1	組			F0007 00
変形防止調整金具	1	組			F0008 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450	1	個			TH003066 00
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1800	1	個			TH003094 00
円形1号(内径900)I種 底版 H=130	1	個			TH003096 00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径150用	1	箇所			TH003128 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	1	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0019 表
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	1	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0023 表
内副管	1	箇所			Y1I01020208 レベル4
内副管取付工	1	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0024 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
スリム型内副管 (扁平タイプ) 200-150 1号マンホール継手(固定金具付)	1	個			F0009 00
硬質塩化ビニル管 φ150	1.1	m			F00010 00
90° 曲管 φ150	1	個			F00011 00
取付バンド φ120~200 アンカーボルト付	2	個			F00012 00
取付管およびます工	1	式			Y1I0104 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010401 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01040101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	3	m3			SG1D0001001 00
管路埋戻	1	式			単第0 -0001 表 Y1I01040102 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土	2	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0005 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂	1	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0025 表
発生土処理	1	式			Y1I01040103レベル4
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	1	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0008 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費	1	m3			F0001 00
ます設置工	1	式			Y1I010402 レベル3
ます(塩化ビニル製)	1	箇所			Y1I01040202レベル4
ます設置工(塩化ビニル製) ます径 200mm	1	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0026 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)	1	箇所			SG1D0088005 00 単第0 -0027 表
鋳鉄製防護蓋 φ200用 T-8 (デザイン入・ドライブ開閉・台座)	1	組			F00016 00
取付管布設工	1	式			Y1I010403 レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)	1	式			Y1I01040302レベル4
取付管布設および支管取付工 管径 150mm	1	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0028 表
付帯工	1	式			Y1I0106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y1I010601 レベル3
舗装版切断	83	m			Y1I01060101レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	83	m			SPK23040306 00 単第0 -0029 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎(小規模)	82	m2			Y1I01060103 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	82	m2			SPK23040018 00 単第0 -0030 表
殻運搬処理	3	m3			Y1I01060105 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離2.5km以下(1.5km超)	3	m3			SPK23040152 00 単第0 -0031 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
As殻受入費	6	t			F00017 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603 レベル3
下層路盤(歩道部)	1	m2			Y1I01060303 レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	1	m2			SPK23040233 00 単第0 -0032 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(歩道部)	3	m2			Y1I01060309レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	3	m2			SPK23040244 00 単第0 -0033 表
既設構造物撤去工	1	式			Y1I010609 レベル3
既設管撤去	35.0	m			Y1I01060902レベル4
硬質塩化ビニル管撤去工 呼び径 200mm	35.0	m			SG1D1071002 00 単第0 -0034 表
既設人孔撤去	3	箇所			Y1I01060903レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	1	m3			SDT00031 00 単第0 -0036 表
運搬処理	1	式			Y1I01060905レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	1	m3			SPK23040152 00 単第0 -0037 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
Co殻受入費	2	t			F00018 00
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離41.0km以下(36.0km超)	0.90	t			SPK23040410 00 単第0 -0038 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
廃プラ	0.90	t			F00020 00
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離9.0km以下(7.0km超)	0.18	t			SPK23040410 00 単第0 -0039 表
【諸経費対象外】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ ヘビーH2	-0.18	t			F00019 00
仮設工	1	式			Y1I0205 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	7	人			
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	1.6	t			
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 9.8km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0040 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
一般管理費計					
** 工事価格 **					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費 新設工事					X2000
管路施設(開削工法)	1	式			Y1I01 レベル1
管きよ工(開削)	1	式			Y1I0101 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	16	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0003 表
管路埋戻	1	式			Y1I01010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ) 発生土	13	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0007 表
機械投入埋戻工(バックホウ) 再生砂	4	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0043 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理	1	式			Y1I01010103 レベル4
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)	2	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0010 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費	2	m3			F0001 00
管布設工	1	式			Y1I010102 レベル3
硬質塩化ビニル管 φ150	18.3	m			Y1I01010203 レベル4
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm	18.3	m			SG1D0006001 00 単第0 -0044 表
継手類	1	箇所			Y1I01010212 レベル4
マンホール用可とう継手 φ150 VU	1	個			F0003 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識テープ	18.3	m			Y1I01010216 レベル4
埋設標識シート 150×50 2倍	18.3	m			F0004 00
管基礎工	1	式			Y1I010103 レベル3
砂基礎	18.3	m			Y1I01010301 レベル4
砂基礎工(機械施工)	3	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0045 表
再生砂	4	m3			T0249 00
開削水替工	1	式			Y1I010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1I01010901 レベル4
ポンプ運転工	1	日			SG1D0042001 00 単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール工	1	式			Y1I0102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202 レベル3
組立1号マンホール	1	箇所			Y1I01020202 レベル4
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用, 径150用	1	個所			TH003128 00
内副管	1	箇所			Y1I01020208 レベル4
内副管取付工	1	箇所			SG1D0051002 00
スリム型内副管 (扁平タイプ) 200-150 1号マンホール継手(固定金具付)	1	個			F0009 00
硬質塩化ビニル管 φ 150	0.9	m			F00010 00
90° 曲管 φ 150	1	個			F00011 00

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付バンド φ120～200 アンカーボルト付	2	個			F00012 00
小型マンホール工	1	式			Y1I010203 レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)	1	箇所			Y1I01020301 レベル4
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm～200mm	1	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0046 表
小口径鉄蓋(デザイン入・密閉ロック式) φ300用 T-14	1	組			F00013 00
沈下防止盤 (再生プラスチック) φ300用 T-14	1	組			F00014 00
沈下防止盤 (コンクリート) φ300用 T-14	1	組			F00015 00
仮設工	1	式			Y1I0205 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101レベル4
交通誘導警備員B	3	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
管内調査費	1	式			YZZ06001006レベル4
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む	18.3	m			V0100 00
共通仮設費率分					単第0 -0047 表 Z0019

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報…… 対象額…… 率……					

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)
発生土

SG1D0002002

単第0 -0005 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0002 表 100/65
タンパ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6	材料別途	

施工単価表

頁0 -0029

タンパ締固め

SPK23040021

単第0 -0006 表

機械構成比: 1.31% 労務構成比: 96.83% 材料構成比: 1.86% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,487.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	1.31%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	44.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.86%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)
発生土

SG1D0002003

単第0 -0007 表

頁0 -0030

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0004 表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

ダンプトラック運転

SM2203010

単第0 -0009 表

011 オンロード ディーゼル

2t積級

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

ダンプトラック運転

SM2203010

単第0 -0011 表

011 オンロード ディーゼル

4t積級

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	32.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=32 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0012 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0013 表

頁0 -0036

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

頁0 -0043

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0020 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32%

労務構成比:

37.95%

材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24, スランプ12, 粗骨材20(25) W/C(55%), 種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0046

モルタル練

SPK23040155

単第0 -0022 表

高炉

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 83.71%

材料構成比: 16.29%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

87,605.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	56.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	10.64%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.65%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)
再生砂

SG1D0002002

単第0 -0025 表

頁0 -0049

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0002 表 100/65
タンパ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3 D=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			B=2	再生砂	

施工単価表

頁0 -0053

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0029 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 6.05%

労務構成比:

55.50%

材料構成比:

38.45%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.09%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0056

殻運搬 SPK23040152 単第0 -0031 表
 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離2.5km以下(1.5km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 19.19% 労務構成比: 71.06% 材料構成比: 9.75% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,702.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=10 運搬距離2.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

頁0 -0057

下層路盤(歩道部)

SPK23040233

単第0 -0032 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.91%

労務構成比:

71.41%

材料構成比:

22.68%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

746.24000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.06%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.68%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	25.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 30~0mm	20.42%		再生クラッシュラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

下層路盤(歩道部)

SPK23040233

単第0 -0032 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.91%

労務構成比:

71.41%

材料構成比:

22.68%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

746.24000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0059

表層(歩道部)

SPK23040244

単第0 -0033 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.51%

労務構成比:

52.04%

材料構成比:

47.45%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,000.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.34%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg	0.09%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.62%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	17.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.29%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	41.37%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00024 TTPT00293
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	5.88%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0060

表層(歩道部)

SPK23040244

単第0 -0033 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.51%

労務構成比:

52.04%

材料構成比:

47.45%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,000.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.05%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスコン(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

殻運搬 SPK23040152 単第0 -0037 表
 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 42.35% 労務構成比: 42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,244.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

施工単価表

頁0 -0065

現場発生品及び支給品運搬

SPK23040410

単第0 -0038 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離41.0km以下(36.0km超)

1 t 当り

機械構成比: 14.21% 労務構成比:

82.66% 材料構成比: 3.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 20,486.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	14.21%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊作業員	41.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	41.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=25	クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離41.0km以下(36.0km超)		B=2 DID区間有り		

施工単価表

頁0 -0066

現場発生品及び支給品運搬

SPK23040410

単第0 -0039 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離9.0km以下(7.0km超)

1 t 当り

機械構成比: 14.21% 労務構成比:

82.66% 材料構成比: 3.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 4,504.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	14.21%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊作業員	41.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	41.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=9		クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離9.0km以下(7.0km超)	B=2		DID区間有り

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)
再生砂

SG1D0002003

単第0 -0043 表

頁0 -0070

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0004 表
タンパ締固め	100	m3			単第0-0006 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3 E=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2	再生砂	

施工単価表

報告書作成工

V0310

単第0 -0053 表

頁0 -0080

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師 (外業) 管理技師	1.0	人			
測量技師 (外業) 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補 (外業) 管路調査助手	1.0	人			
DVD	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当り		m			
*** 単位当たり ***	1	m			

— 数量総括表 —

令和5年度

本郷第3処理分区污水管移設工事(5-1)

1000 路線

单独

[単独] 塩 び 管 管 撤 去 移 設 工

管 径 φ = 200 mm
 舗装種別 = 歩道舗装部 3-10

道路幅員 = 2.00 m ~ 2.80 m
 掘削機種 = BH 0.13

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	人 孔 減 長 m	管 延 長 m	舗 装 厚 盤 厚 m	掘 削 深 m	掘 削 幅 m	掘 削 土 量 m ³	発 生 土 埋 戻 し m ³	良 質 土 埋 戻 し m ³	砂 基 礎 管 下 10 cm m ³	砂 基 礎 管 頂 10 cm 迄 m ³	ゴ ム 受 け 直 管 (SRA) m	ブ レ ン ド 直 管 エ 管 (P E) m	可 と う 継 手 個	備 考	
																	個
1000	1		0.29		0.03	1.08	0.82										
	2	28.70	0.45	27.96	0.10	1.11	0.60	22.01		14.14							BH 0.13
1000	2		0.45		0.03	2.21										1	
	3	7.70	0.45	6.80	0.10	2.24	1.00	17.02		13.81					1	BH 0.28	
1000	2		0.45														
	2-1	1.00	0.29	0.26													
	合計	37.40		35.02				39.03		27.95			32.00	3.02	2		
本 管		ブレーンエンド直管 = 3.02 m 重量Vφ200 (t/m) t ゴム輪受け口片受け直管 = 32.00 ÷ 4m/本 = 8 本 ゴム輪受け口 0.0274 = 32.0 × 0.274 = 0.88 ゴム輪受け口自在曲管 11° 1/4 個 ブレーンエンド直管 0.0066 = 3.02 × 0.00657 = 0.02 " 15° 個 " 22° 1/2 個															
土 工	掘 削	機械掘削工	BH 0.13	V =	39.03			m ³	39.03	砂基礎断面積							
		機械掘削工						m ³		V1=1.00×0.00=0.000							
		人力掘削工		V =				m ³		V2=1.00×0.316-π/4×0 ² =0.316							
		計		ΣV =	39.03			m ³	39.03	V1=0.60×0.00=0.000							
	埋 戻	良質土	BH 0.13	U =	27.95			m ³	27.95	管 外 径 = m							
							m ³		管頂10cm迄砂高さ = 0.316								
砂基礎		BH 0.13	V =	管下10cm 管頂10cm迄 =			m ³		管下10cm砂高さ = 砂基礎高さ = 0.316								
残 土				22.01	-	14.14	/	0.9	=	6.3			m ³	6.30			
				17.02	-	13.81	/	0.9	=	1.68			m ³	1.68			

土留工集計表

名 称	形状・寸法	数量内訳書					合計	単位	設計数量
		管布設工	撤去移設工						
	建込簡易土留工 H=2.00m							m	
	建込簡易土留工 H=2.50m							m	
	建込簡易土留工 H=3.00m							m	
	建込簡易土留工 H=3.50m							m	
	軽量鋼矢板建込工(1段) H=2.00m							m	
	軽量鋼矢板建込工(1段) H=2.50m							m	
	軽量鋼矢板建込工(2段) H=2.50m		7.7				7.7	m	7.7
	軽量鋼矢板建込工(2段) H=3.00m							m	
	軽量鋼矢板建込工(2段) H=3.50m							m	
	軽量鋼矢板 H=2.00m							m	
	軽量鋼矢板 H=2.50m		7.7				7.7	m	7.7
	軽量鋼矢板 H=3.00m							m	
	軽量鋼矢板 H=3.50m							m	
	支保 1段							m	
	支保 2段		7.7				7.7	m	7.7

1号組立人孔数量総括表

		形状寸法	設置工	撤去移設工		数量	単位	
躯体材料	人孔鉄蓋	T-14 (転落防止)	1			1	組	
	人孔鉄蓋	T-14 (一般)					組	
	マンホール蓋固定工	調整高	0.03			0.03	m	
	無収縮モルタル		1			1	袋	
	調整リング	600×100					個	
	調整リング	600×50					個	
	床版斜壁	×150					個	
	斜壁	600/900 ×600					個	
	斜壁	600/900 ×450	1			1	個	
	直壁	900×300					個	
	く体ブロック	900×1800	1			1	個	
	く体ブロック	900×1500					個	
	底版		1			1	個	
	受枠変形防止調整金具		1			1	個	
	ブロック据付工	2.0m以下					箇所	
	ブロック据付工	3.0m以下	1			1	箇所	
	ブロック据付工	4.0m以下					箇所	
	削孔工	φ200					箇所	
	削孔工	φ150	1			1	箇所	
	底部工		1			1	箇所	
施工	副管設置	内副管設置工 1.0≦H<1.5m	1			1	箇所	
	内副管継手 (スリムタイプ)		1			1	個	
	直管PE	φ150	1.14			1.1	m	
	90° 曲管	φ150	1			1	個	
	取付バンド		1			1	個	
	アンカーボルト		2			2	個	
	人孔撤去			1		1	箇所	
	マンホール蓋運搬処分			0.09		0.09	t	
	人孔撤去	取り壊し		0.66		0.7	m ³	
	Co殻			1.56		1.56	t	

[単独]

塩ビ管管布設土留め工

道路幅員= 2.00 m ~ 2.80 m
掘削機種= BH 0.13

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	平均掘削深 m	軽量鋼矢板 建て込み工 (W = 250mm)					建て込み簡易土留工			軽量金属支保工			
				L-2.00	L-2.50	L-3.00	L-3.50	L-4.00	L-2.00	L-2.50	L-3.00	1段	2段	3段	
				m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
1000	M1	28.70	1.11												
	M2														
1000	M2	7.70	2.24		7.70								7.70		
	M3														
1001	M3	19.00	1.17												
	M5														
	計	55.40													7.70

軽量金属支保工

1段支保工 = m

2段支保工 = 7.70 m

3段支保工 = m

[単独] 1号組立マンホール撤去移設

路線名	人孔番号	人孔深 (m)	流出管			流入管				副管		調整高 (mm)	コンクリート部材 (cm)													変形防止調整金具 (組)	無取柄モルタル (袋)	転落防止装置 (組)	蓋・受枠								
			管種 (mm)	管径 (mm)	管底高 (m)	管種 (mm)	管径 (mm)	管底高 (m)	落差 (m)	削孔 (個)	管径 (mm)		削孔 (個)	底版	躯体				直壁				斜壁						調整リング		T-14	T-25					
															60	90	120	150	180	30	60	90	120	150	180				床板	30			45	60	5	10	15
1000	M.2	2.040	VU	200	4.610	VU	150	5.471	0.86	1	150	1																									
計																																					
鉄蓋 重量(t) 0.089			合計 0.089 t				人孔 重量(t) 0.311				1.01				0.234				合計 1.555 t																		
体積(m3) 1.56			÷				2.35				合計 0.66				m3																						

副管設置工数量計算書

マンホール番号	流出管			流入管			副管高	材 料												防護コンクリート工					備考
	管径 mm	管底高	管種	管径 mm	管底高	管種		ブレン エンド 直管(1) φ100	ブレン エンド 直管(2) φ150	90° 曲管 VU		90° 可とう支管 VU		内副管用マンホール継手 VU×VU		副管用カラー VU		固定 金具		防護寸法			コンクリート	型 枠	
										φ100	φ150	150-100	200-150	150-100	200-150	φ100	φ150	φ100	φ150	高さ	長さ B	幅 T			
	mm	m		mm	m			m	m	個	個	個	個	個	個	個	個	個	m	m	m	m3	m2		
公共樹 M-3	200	4.323	VU	150	5.750	VU	1.427	1.140		1				1		1		1							内副管
計							1.427	1.140		1				1		1		1							

塩ビ製小型マンホール工集計表

名称	形状・寸法	数量内訳書				合計	単位	
		設置工	撤去					
鋳鉄製防護蓋	φ 428 mm T-14						組	
台座(沈下防止板)	φ 620 mm						組	
塩ビ製内蓋	φ 300 mm						個	
ドロップ用	90° 曲管 φ 200 mm						個	
	段差調整管 φ 100 mm × 4.00 m						m	
立管							本	
	ドロップ φ 300 mm × 4.00 m						m	
	一般 φ 300 mm × 4.00 m						m	
塩ビ製小型マンホール設置							本	
	KDR φ 300 mm						個	
	DR φ 300 mm						個	
	90° Y φ 300 mm						個	
	90WY φ 300 mm						個	
	WLS φ 300 mm						個	
	45° Y φ 300 mm						個	
	90° φ 300 mm						個	
	60° φ 300 mm						個	
	45° φ 300 mm						個	
	30° φ 300 mm						個	
	15° φ 300 mm						個	
	ST φ 300 mm						個	
KT φ 300 mm						個		
	異径ソケット φ 200 × φ 150						個	
削孔	VU 100 mm						箇所	
	VU 150 mm						箇所	
	VU 200 mm						箇所	
塩ビ製小型マンホール撤去	塩ビ製マンホール 撤去		2			2	箇所	
	マンホール蓋運搬処分		0.089			0.089	t	
	塩ビ管運搬処分		0.007			0.007	t	

[単独] 塩ビ製小型マンホール撤去移設工

路線名	人孔番号	人孔深	下水道用塩化ビニル製小型マンホール													段差部 支管 SVR (個)	立上り部 VU管 (フレーンエンド直管) (m)	鋳鉄製防護蓋 (台座含む)			塩ビ製蓋 φ300 (個)	備考				
			ST	15	30	45	60	75	90	KT	KDR	DR	45Y	90Y	φ300 (個)											
															T-8			T-14	T-25							
1000	M.1	0.812														1					1					
1000	M.2-1	0.810														1					1					
計																2					2					
			重量 (t/m)																							
			VU φ300 0.0137													0.007 t										
			重量 個(t)																							
			鉄蓋 0.0445															0.09 t								

取付管工集計表

名称	形状・寸法	数量内訳書					合計	単位	設計数量
		設置工	撤去工						
取付管工	取付管箇所	1					1	箇所	1
	取付管延長	1.00					1.00	m	1
	平均取付管延長						1.00	m	1
	ブレーンエンド直管 φ150×4.00m	0.20					0.20	m	0.2
							1	本	1
	90° 可とう支管 φ150							個	
	60° 曲管 φ150 mm	1					1	個	1
	30° 曲管 φ150 mm							個	
	SRB片受直管 φ150×0.80m	1					1	個	1
	塩ビ製人孔用支管 φ150×300mm							個	
	可とうマンホール継手 φ150							個	
	マンホール接続	1					1	箇所	1
	塩ビ製マンホール接続							箇所	
土工	人力掘削							m ³	
	機械掘削 BH 0.13 m ³	0.5	2.3				2.8	m ³	3
	発生土埋戻し 人力							m ³	
	" BH 0.13 m ³	0.4	1.9				2.3	m ³	2
	砂埋戻し・砂基礎 人力							m ³	
	" BH 0.13 m ³	0.1	0.4				0.5	m ³	1
	残土処分 BH 0.13 m ³ 2t車	0.1	0.2				0.3	m ³	1
ます設置工	塩ビ製柵 φ 200 mm 1.5 m以下	1					1	箇所	1
	鋳鉄製防護蓋 φ 200 mm用	1					1	箇所	1
	塩ビ製密閉蓋 φ 200 mm用							箇所	
ます撤去工	ます撤去工		3				3	箇所	3

[単独]

取付管設置工

道路幅員 = 2.00 m ~ 2.80 m

土工控除延長(右) = m
 土工控除延長(左) = m

床掘幅 = 0.55 m

路線名	数量		取付管延長		本管土被 m	舗装厚 m	a	b	c	a×b×c	支 管	曲 管	S R	S R	マン ホール 用 可	
	宅	道	箇所 × m =	小計			掘削深 m	掘削幅 m		掘削延長 m						掘削土量 m ³
1000 1 ~ 2																
1000 2 ~ 3																
1001 3 ~ 5	右	1	1 × 1.00	1.00	0.91		0.86 0.86	0.72 0.72	(1.00 -) × 1	1.00	0.5	1	1	0.2	1	
計		1		1.00						1.00	0.5	1	1	0.2	1	
配管延長			L = 1.00				1.00				キャップ				個	
掘削	バックホー 0.13m ³	V = 0.5				0.5		埋		発生土		0.5 - (0.575 × 0.25 × 1.00)		m ³ 0.4		
	人力					0.5		戻		砂埋戻 砂基礎		(0.575 × 0.25 - 0.15 ² × 0.785) × 1.00		m ³ 0.1		
残土			0.5 - (0.4 / 0.9) =				0.06								m ³ 0.1	

[単独] 取 付 管 撤 去 移 設 工

道路幅員 = 2.00 m ~ 2.80 m

土工控除延長(右) = m
 土工控除延長(左) = m

床掘幅 = 0.55 m

路線名	数量		取付管延長		本管土被 m	舗装厚 m	a	b	掘削延長 m	a×b×c 掘削 土量 m ³	支 管 90°	曲 管 60°	S R A	S R B	マン ホール 用可 継ぎ手		
	宅	道	箇所 × m =	小 計			m	m								m	m
1000 1 ~ 2	右	1	1 × 1.00	1.00	0.79	0.03 0.10	0.80 0.77	0.71 0.70	(1.00 -) × 1	1.00	0.5	1	1	0.2	1		
1000 2 ~ 3	右	2	2 × 1.00	2.00	1.92	0.03 0.10	1.36 1.33	0.82 0.82	(1.00 -) × 2	2.00	1.8	2	2	0.4	2		
1001 3 ~ 5																	
計		3		3.00						3.00	2.3	3	3	0.6	3		
配管延長	L = 3.00						3.00		キヤップ ゴム輪受け口片受け直管 = 計m/4.0							個 - 本 1	
掘削	バックホー 0.13m ³	V = 2.3						2.3		埋 発生土 2.3 - (0.575 × 0.25 × 3.00)							m ³ 1.9
	人力									戻 砂埋戻 砂基礎 (0.575 × 0.25 - 0.15 ² × 0.785) × 3.00							m ³ 0.4
残土	2.3 - (1.9 / 0.9) =						0.19									m ³ 0.2	

[单独] 本 管 布 設 付 帶 工
(本舗装工)

道路幅員 = m ~ m

舗装種別 = 歩道舗装部 3-10

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	舗装切断工 t = 0.05m		路 盤 工 下層 t = 上層 t = 0.10m		舗装版破碎工 t = 0.03m	
			L= 列×延長	m	A=掘削幅×延長	m ²	A=道路幅員×延長	m ²
1000	1 ~ M2	28.70	2 × 28.70	57.40			2 × 28.7	57.4
1000	M2 ~ M3	7.70	2 × 7.70	15.40			2.8 × 7.7	21.6
1001	M3 ~ M5	19.00						
計		55.40		72.80				79.0

	本管部		
舗装版破碎工	As-3-10	79.0	= 79.0 m ²
仮舗装版破碎工(本管+取付管)	As-3-10		m ²
舗装殻処分工(本管+取付管)	As-3-10	79.0 × 0.03	= 2.4 m ³
		× 0.03	m ³
	仮舗装As3-10	× 0.03	m ³

[单独] 取 付 管 付 帶 設 置 工

舗装種別= 歩道舗装部 3-10 仮舗装3-10 舗装控除延長(右)= 1.00 m 舗装控除延長(左)= m 道路幅員= 2.00 m ~ 2.80 m

路 線 名	数 量		舗 装 厚 m	舗装切断工 t=0.10m <small>切断延長=掘削総延長-控除×箇所</small>		路 盤 工 下層 t=0.10 m		本舗装工 t=0.03m		仮舗装工 t=0.03m	
	宅	道		列 × m	m	m × 掘削幅	m ²	(掘削幅+影響幅) × m	m ²	掘削幅 × m	m ²
1000											
1000											
1001	1			2 × 1.00	2.00	1.00 × 0.55	0.6	(0.55 + 0.20 × 2) × 1.00	1.0		
小計	右	1			2.0		0.6		1.0		
小計	左										
計		1			2.00		0.6		1.0		
舗装殻処分工				右 1.0 × 0.03		0.03 m ³					
				左 × 0.05		m ³					
				計		0.03 m ³					

[单独] 取 付 管 付 帶 撤 去 移 設 工

舗装種別= 歩道舗装部 3-10 仮舗装3-10 舗装控除延長(右)= $\frac{2.00}{1.00}$ m
 舗装控除延長(左)= 1.00 m 道路幅員= 2.00 m ~ 2.80 m

路 線 名	数 量		舗 装 厚 m	舗装切断工 t=0.10m <small>切断延長-掘削総延長-控除×箇所</small>		路 盤 工 下層 t=0.10 m		本舗装工 t=0.03m		仮舗装工 t=0.03m		
	宅	道		列 × m	m	m × 掘削幅	m ²	(掘削幅+影響幅) × m	m ²	掘削幅 × m	m ²	
1000	1			2 × 2.00	4.00							
	2			2 × 2.00	4.00	2.00 × 0.55	1.1	(0.55 + 0.20 × 2) × 2.00	1.9			
1000												
1001												
小計	右	1			4.0							
小計	左	2			4.0		1.1		1.9			
計		3			8.00		1.1		1.9			
舗装処分工				右		× 0.03						
				左		1.9	× 0.05		0.10			
				計					0.1			

1001 路線

单独

塩ビ管工集計表

名称	形状寸法		数量内訳書				合計	単位	設計数量
			管布設工	撤去移設工					
管路土工	管路掘削	人力						m3	
		BH 0.13m3						m3	
		BH 0.28m3	15.9				15.9	m3	16
		BH 0.45m3						m3	
	管路埋戻(発生土)	人力						m3	
		BH 0.13m3						m3	
		BH 0.28m3	12.8				12.8	m3	13
		BH 0.45m3						m3	
	管路埋戻(砂)	人力						m3	
		BH 0.13m3						m3	
		BH 0.28m3	4.4				4.4	m3	4
		BH 0.45m3						m3	
	発生土処理	人力						m3	
		BH 0.13m3 2t車						m3	
		BH 0.28m3 4t車	1.7				1.7	m3	2
		BH 0.45m3 4t車						m3	
管基礎工	砂基礎	人力					m3		
		BH 0.13m3					m3		
		BH 0.28m3	3.0				3.0	m3	3
		BH 0.45m3						m3	
	砂基礎延長	18.26				18.26	m	18.3	
管布設工	路線延長	19.00				19.00	m	19.0	
	管体延長	18.26				18.26	m	18.3	
	ゴム輪受け口片受直管 φ150mm×4.00m	16.00				16.00	m	16.0	
							本		
	プレキャスト直管 φ150mm×4.00m	2.26				2.26	m	2.3	
						1	本	1	
	可とう継手 φ150mm	1				1	個	1	
	可とう継手 φ200mm						個		
管撤去工	路線延長						m		
	管体延長						m		
	ゴム輪受け口片受直管 φ200mm×4.00m						m		
	プレキャスト直管 φ200mm×4.00m								
	プレキャスト直管 φ200mm×4.00m						m		
	プレキャスト直管 φ200mm×4.00m						m		

[単独]

塩ビ管管布設工

管径φ = 150 mm
 舗装種別 = 歩道舗装部 3-10

道路幅員 = 2.00 m ~ 2.80 m
 掘削機種 = BH 0.13

路線名	人孔番号	人孔間延長	人孔減長	管延長	舗装厚盤厚	掘削深	掘削幅	掘削土量	発生土埋戻し	良質土埋戻し	砂基礎管下10cm	砂基礎管頂10cm迄	ゴム受け直管(SRA)	ブレンド直管(PE)	可とう継手	備考	
		m	m														m
1001	3 5	19.00	0.45 0.29	18.26		1.17 1.17	0.83 0.60	15.89		12.76		3.03				1	BH 0.28
	合計	19.00		18.26				15.89		12.76		3.03	16.00	2.26	1		
本管		ブレンエンド直管 = 2.26 m ゴム受け直管 = 16.00 ÷ 4m/本 = 4本 ゴム受け口自在曲管 11° 1/4 個 " 15° 個 " 22° 1/2 個															
土工	掘削	機械掘削工	BH 0.13	V =	15.89			15.89	砂基礎断面積								
		機械掘削工							V1=1.00×0.00=0.000								
		人力掘削工		V =					V2=1.00×0.265-π/4×0 ² =0.265								
		計		ΣV =	15.89			15.89	V1=0.60×0.00=0.000 V2=0.63×0.265×π/4×0 ² =0.166								
	埋戻	良質土	BH 0.13	U =	12.76			12.76	管外径 = m								
砂埋戻		BH 0.13	$\left\{ \frac{(0.265 \times 1.00) - 0.785}{0.165 \times 2} \right\} \times 18.26 = 4.4$		4.4		4.40	管頂10cm迄砂高さ = 0.265									
砂基礎		BH 0.13	$V = \frac{\text{管下10cm} \times \text{管頂10cm迄}}{+ 3.03} = 3.03$		3.03		3.03	管下10cm砂高さ = 砂基礎高さ = 0.265									
残土		15.89	-	12.76	/	0.9	=	1.71	1.71								

1号組立人孔数量総括表

		形状寸法	設置工	撤去移設工			数量	単位	
躯体	人孔鉄蓋	T-14 (転落防止)						組	
	人孔鉄蓋	T-14 (一般)						組	
	マンホール蓋固定工	調整高						m	
	無収縮モルタル							袋	
	調整リング	600×100						個	
	調整リング	600×50						個	
	床版斜壁	×150						個	
	斜壁	600/900 ×600						個	
	斜壁	600/900 ×450						個	
	直壁	900×300						個	
	く体ブロック	900×1800						個	
	く体ブロック	900×1500						個	
材料	底版							個	
	受枠変形防止調整金具							個	
	ブロック据付工	2.0m以下						箇所	
	ブロック据付工	3.0m以下						箇所	
	ブロック据付工	4.0m以下						箇所	
	削孔工	φ200						箇所	
	削孔工	φ150	1				1	箇所	
	底部工							箇所	
	副管設置	内副管設置工 1.0≦H<1.5m	1				1	箇所	
	内副管継手 (スリムタイプ)		1				1	個	
	工	直管PE	φ150	0.87				0.9	m
90° 曲管		φ150	1				1	個	
取付バンド			1				1	個	
アンカーボルト			2				2	個	
副管撤去								箇所	
人孔撤去								箇所	
人孔撤去		取り壊し						m3	
Co殻								t	

副管設置工数量計算書

マンホール番号	流出管			流入管			副管高	材 料												防護コンクリート工					備考
	管径 mm	管底高 m	管種	管径 mm	管底高 m	管種		ブレン エンド 直管(1) φ100 m	ブレン エンド 直管(2) φ150 m	90° 曲管 VU		90° 可とう支管 VU		内副管用マンホール継手 VU×VU		副管用カラー VU		固定 金具		防護寸法			コンクリート	型 枠	
										φ100	φ150	150-100	200-150	150-100	200-150	φ100	φ150	φ100	φ150	高さ	長さ B	幅 T			
	mm	m		mm	m			m	m	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	m	m	m	m3	m2	
M-3	200	4.323	VU	150	5.480	VU	1.157	0.870		1				1		1		1							内副管
計							1.157	0.870		1				1		1		1							

塩ビ製小型マンホール工集計表

名称	形状・寸法	数量内訳書				合計	単位	
		設置工	撤去工					
鋳鉄製防護蓋	φ 428 mm T-14	1				1	組	
台座(沈下防止板)	φ 620 mm	1				1	組	
塩ビ製内蓋	φ 300 mm	1				1	個	
ドロップ用	90° 曲管 φ 200 mm						個	
	段差調整管 φ 100 mm× 4.00 m						m	
立管	ドロップ φ 300 mm× 4.00 m						m	
	一般 φ 300 mm× 4.00 m	0.453				0.453	m	
						1	本	
塩ビ製小型マンホール設置	KDR φ 300 mm						個	
	DR φ 300 mm						個	
	90° Y φ 300 mm						個	
	90WY φ 300 mm						個	
	WLS φ 300 mm						個	
	45° Y φ 300 mm						個	
	90° φ 300 mm						個	
	60° φ 300 mm						個	
	45° φ 300 mm						個	
	30° φ 300 mm						個	
	15° φ 300 mm						個	
	ST φ 300 mm						個	
	KT φ 300 mm		1				1	個
	異径ソケット φ 200× φ 150						個	
削孔	VU 100 mm						箇所	
	VU 150 mm						箇所	
	VU 200 mm						箇所	
							箇所	
							箇所	

[単独] 塩ビ製小型マンホール設置工

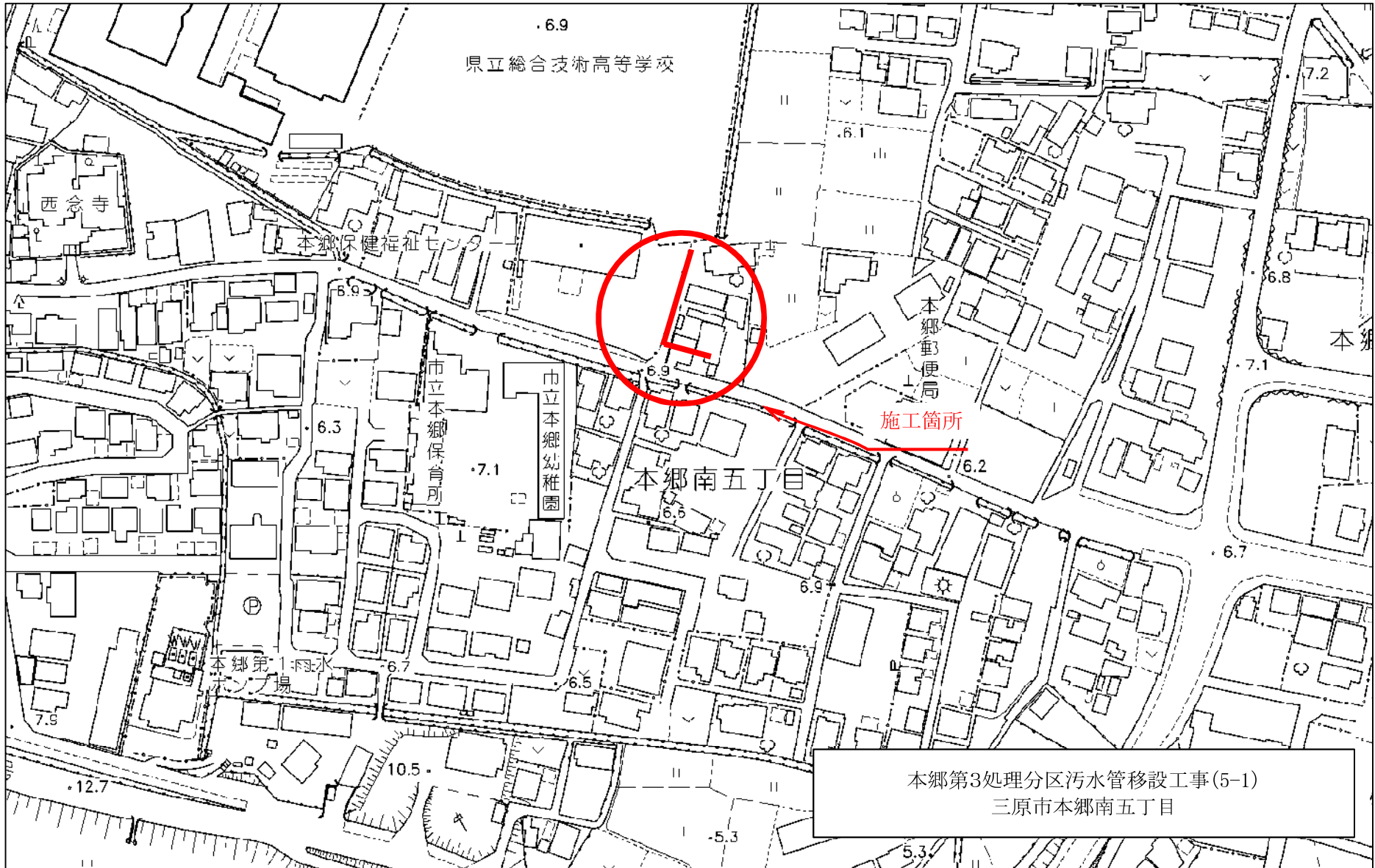
路線名	人孔番号	人孔深	下水道用塩化ビニル製小型マンホール													段差部 支管SVR (個)	立上部 VU管 (フレンエンド直管) (m)	鋳鉄製防護蓋 (台座含む)			塩ビ製蓋 φ300 (個)	備考
			ST	15	30	45	60	75	90	KT	KDR	DR	45Y	90Y	φ300 (個)							
															T-8			T-14	T-25			
1001	M.5	1.013													1	0.453			1			
計														1		0.453			1			

— 参 考 図 —

令和 5 年度

本郷第3処理分区污水管移設工事(5-1)

位置図



本郷第3処理分区污水管移設工事(5-1)
三原市本郷南五丁目